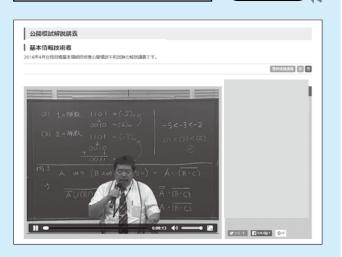
## Web解説講義

応用情報技術者・ 高度区分(一部抜粋) 公開模試の解説講義を Webで配信します。

### 配信開始予定日

### TAC動画 情報処理

検索



### お申込み方法

### お申込み締切

# 2022<sub>=</sub> 4 = 4 = (43)

弊社営業担当者よりお渡しする専用の申込書データに必要事項をご入力の上、お申込み締切日までに弊社担当者宛にお送りください。申込書は、申込形態別になっております。複数の形態をお申込みの場合は、お手数ですが申込形態ごとに各専用の申込書に必要事項をご入力の上、お送りください。ご受験者名簿は試験区分ごとに作成ください。複数の試験区分をお申込みの場合は、お手数ですが試験区分ごとに分けてご入力ください。

### お申込み・お問い合わせ先

### TAC株式会社 法人事業部 情報処理担当

### 東日本エリア

101-8383

東京都千代田区神田三崎町3-2-18 TAC本社ビル TEL.03-5276-9802(直通) FAX.03-5276-8935(直通)

### 東海・北陸エリア・

450-0002

愛知県名古屋市中村区名駅1-2-4 名鉄バスターミナルビル10F TEL.052-586-5239(直通) FAX.052-586-5216(直通)

### 西日本エリア …

〒530-0015

大阪府大阪市北区中崎西2-4-12 梅田センタービル5F TEL.06-6371-1075(直通) FAX.06-6371-7306(直通)

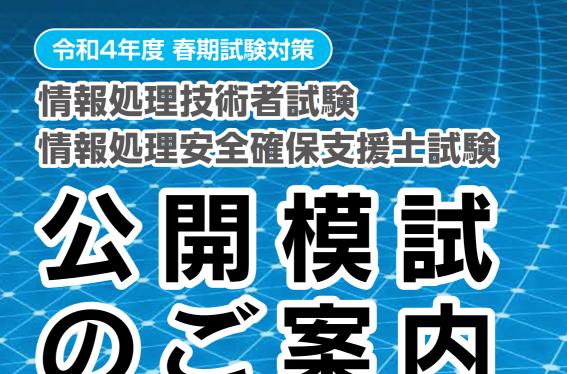
### 個人情報のお取扱いについて

- 1 事業者の名称 TAC株式会社
- 2 個人情報保護管理者 個人情報保護管理室長 連絡先 privacy@tac-school.co.jp
- 3 利用目的 ※詳細はTACホームページをご参照ください(https://www.tac-school.co.jp)
  - お預かりした個人情報は、TACが提供する受講サービス(成績管理、成績発表、会員管理等)、顧客管理等に関して利用します。ただし、受講期間終了後も、会員向けの受講案内や就職・転職に関する情報提供に利用する場合があります。
- 4 第三者提供について
- お預かりした個人情報は、お客様の同意なしに第三者に開示、提 供することはありません(ただし、法令等により開示を求められた 場合を除きます)。
- 5 共同利用について ※詳細はTACホームページをご参照ください (https://www.tac-school.cojp)

- TACは、資格取得から就職・転職に関する情報提供などTACグループにおける総合的なサービスを提供するため、TAC関連子会社・TAC提携校と個人情報を共同利用させていただきます。
- お預かりした個人情報を業務委託する場合があります。
- 7 情報の開示等について
  - 個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、削除、利用または提供 の停止を請求できます。下記の窓口までご相談ください。
  - 個人情報に関するお問合せ窓口 E-mail:privacy@tac-school.co.jp
- 8 個人情報提供の任意性について

6 個人情報の取扱いの委託について

TACへの個人情報の提供は任意です。ただし、サービスに必要な個人情報がご提供いただけない場合等は、円滑なサービスのご提供に支障をきたす可能性があります。あらかじめご了承ください。



2022年 2月2日(水) お申込み 締切

BE 人月 人十日(木) より問題発送

## 全試験区分に対応!

- № 応用情報技術者
- **m** ネットワークスペシャリスト
- ST ITストラテジスト
- **SD**システムアーキテクト
- SM ITサービスマネージャ
- **50** 情報処理安全確保支援士

### 解説講義を Webで無料配信 ※応用情報技術者・高度区分(一部抜粋)となります。 ※3/21(月・祝)13:00から配信開始予定です。

的中情報は中面を ご覧ください。

# 実力判定の決定版!

出題傾向を徹底的に分析した 「厳選予想問題」を出題します!

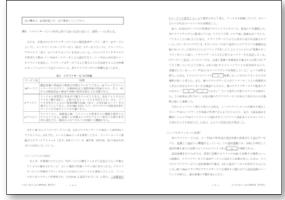


041-0102-1015-10

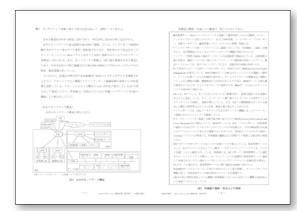
# TAC公開模試の特徴

## 本試験レベルの**オリジナル問題**

本試験を知り尽くした講師陣が試験傾向を分析し、これまでに蓄積した問題データベースをもとに、TACの公開模試は 作成されています。最新の試験傾向を反映した、まさしく本試験レベルの予想問題をご提供いたします。



<応用情報技術者試験公開模試 午後問題>より一部抜粋



<情報処理安全確保支援士試験公開模試 午後 I 問題>より一部抜粋

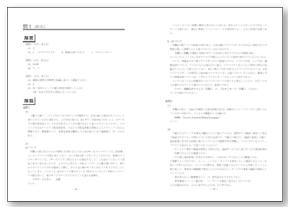


### 応用情報技術者試験 合格 F·Tさん

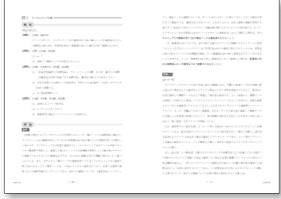
過去問題に比べて難易度はやや高めであると感じました。特に午前問題は全く知らない問題や、新しい傾向を踏まえた問題が出題されたた め、自信があったばかりにショックが大きかった記憶があります。受験後は気合を入れ直して学習し、午前試験は本試験で9割の正答率を得 ることができました。午後試験は学習している分野を過去問では全て解いていましたが、本試験で問題を取捨選択するための良い訓練とな りました。

## 詳細な**解答解説冊子**

解答解説冊子では問毎に詳細な解説を掲載していますので、正解を導き出すための思考プロセスを確認できます。公 開模試は受けた後が大切です。TACの解答解説冊子は復習の効率まで考えて作られていますので、弱点分野をしっか りとフォローでき、合格をより確実なものにできます。



< 応用情報技術者試験公開模試 午後問題解説>より一部抜粋



<情報処理安全確保支援十試験公開模試 午後 I 問題解説>より-部抜粋



### 応用情報技術者試験 合格 A·Mさん

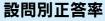
難易度は本試験に近いと感じました。公開模試を受験した時点では過去問を解いていましたが、得点はほぼ同じ結果でした。勉強していれ ば必ず解ける問題とTACのテキストに載っていない問題がバランスよく出題されていました。過去問を解くのと同様に、公開模試の問題も 解答解説で復習し、テキストに載っていない問題への応用力を身につけることで合格に近づくことができると思います。

合格のためには「身につけた知識の総整理」と「直前期に克服すべき弱点分野の把握」が必要です。

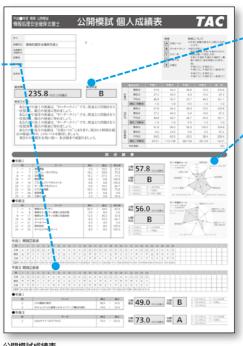
TACの公開模試は、厳選された予想問題とわかりやすい解答解説、詳細な成績表で本試験直前の学習効果を飛躍的にアップさせます。

## 様々なデータが掲載された成績表

受験者の得点を、コンピュータにより集計・分析し、全受験者中の順位や団体内の順位、個々の受験者の合否判定を行 います。現時点での客観的な自分の位置づけを把握し、かつ弱点分野を発見することにより最終的な受験対策の総仕 上げができます。また、ご担当者様には団体成績表、分析チャートをお配りいたしますので、受験者の個別指導にご利 用いただくことも可能です。



設問毎に受験生全体の正 答率を表示。自分の解答を 照らし合わせることで弱点





20 0.0.0 20 0.0.0

「現時点での実力が受験者の中でどの 位置になるのか」を判定します。

分野別の得点を一目でわかるように チャートで表示。得意分野と不得意分野

得点チャート

が明確に把握できます。



## 会場受験で本試験の予行演習

TAC会場受験をお申込みの場合は、本試験同様の形式、出題内容で本番さながらの雰囲気が体感できますので、本試 験の予行演習には最適です。



団体成績表 ご担当者様には団体 成績表をお渡しいた

システムアーキテクト試験 合格 T・Nさん

問題の形式、タイムスケジュールともに本試験同様の実施なので、最終調整に役立て6れました。これまでの学習で身につけたことを実践できる場があっ たのは合格につながる要因であったと思います。難易度も本番と同等であり、合格判定や弱点部分の指摘なども的を射た内容でした。特に午後試験の 論述については丁寧に添削していただけるので本番に向けて論述方法の修正をすることができ、合格水準までレベルを上げることにつながりました。

## お申込み形態及び受験料のご案内

### お申込み形態 採点付

TAC会場受験

採点付き・TAC会場受験・採点無しの受講形態をご用意いたしております。各専用申込書にご記入の上、お申込みください。 ※申込書は弊社営業担当者よりデータにてお渡しいたします。

### 採点付 専用申込書

◆教材送付先:ご担当者様宛

お申込み人数分の教材一式をご担当者様宛にお送りいたします。各企業・団体様で試験を実施していただき、解答済みの答案を提 出締切日までに弊社宛にお送りください。

◆教材送付先:受験者個人住所宛

ご受験者ごとに名簿に記載された住所へ問題・答案用紙等をお送りいたします。各個人で試験を実施していただき、解答済みの答 案を提出締切日までに弊社宛にお送りください。解答解説は、後日別送となります。

注意 採点付、TAC会場受験をお申込みの場合、教材と採点結果の送付先を別にすることはできませんのでご了承ください

### TAC 会場受験 専用申込書

### ◆TAC会場受験

お申込みご担当者様宛に受験票をお送りいたします。事前にご受験者へ配付いただき、実施当日受験票を持参し各試験会場で受験してください。

※受験票・成績表等はご担当者様一括送付のみになります(受験者個人住所宛送付はございません)。

※TAC会場受験:受験票裏面に記載の会場にてご受験ください。 ※会場受験の実施地区は東京、名古屋、大阪となります。

注意 採点付、TAC会場受験をお申込みの場合、教材と採点結果の送付先を別にすることはできませんのでで了承ください。

### 採点無 専用申込書

◆教材送付先:ご担当者様宛

お申込み人数分の教材一式をご担当者様宛にお送りいたします。各企業・団体様で実施してください。採点及び成績表の発行はいたしません。

### 受験料

| 試験区分                 | 採点付·TAC会場受験 | 採点無         |
|----------------------|-------------|-------------|
| 应用情報技術者              | 6,400円 八    | 3,200円 /セット |
| ー<br>ネットワークスペシャリスト   | 10,000円 八   | 5,000円 /セット |
|                      | 8,900円 /人   | 4,450円 /セット |
| ー<br>ITストラテジスト       | 11,000円 /人  | 5,500円 /セット |
|                      | 10,000円 八   | 5,000円 /セット |
| システムアーキテクト           | 11,000円 /人  | 5,500円 /セット |
|                      | 10,000円 八   | 5,000円 /セット |
| ITサービスマネージャ          | 11,000円 八   | 5,500円 /セット |
| ITサービスマネージャ(午前I試験免除) | 10,000円 八   | 5,000円 /セット |
| 情報処理安全確保支援士          | 10,000円 /人  | 5,000円 /セット |
|                      | 8,900円 /人   | 4,450円 /セット |

※上記受験料は、教材費・消費税10%が含まれます。

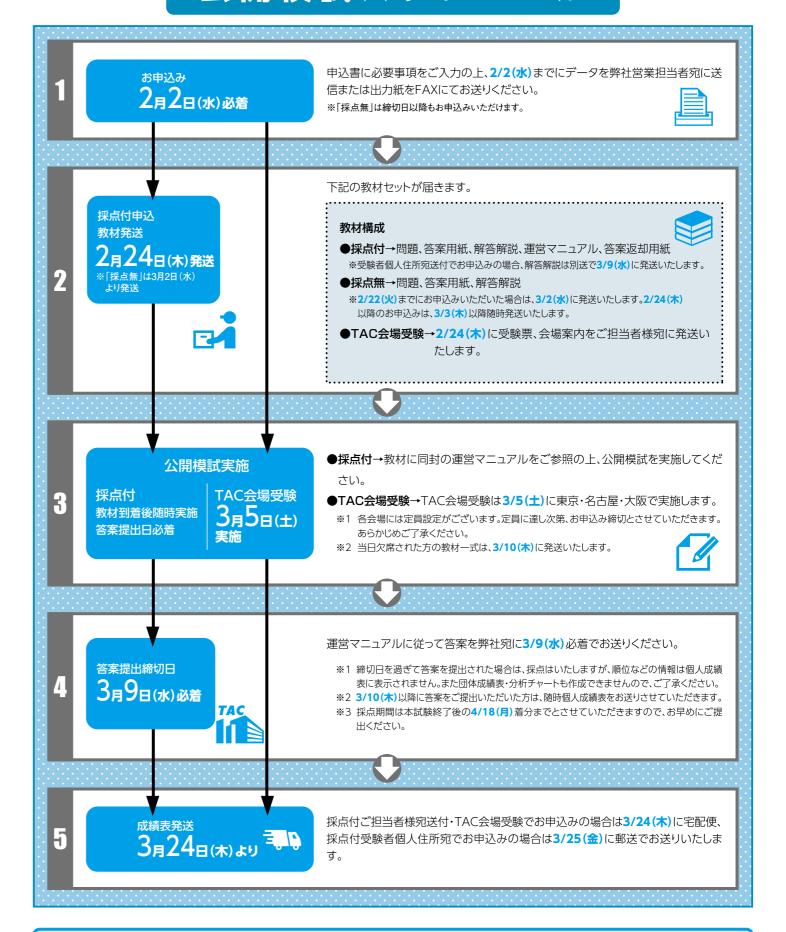
- ◆各試験区分1名様当たりの価格となります。原則として、1団体につき15名様以上からお申込みをお受けいたします。15名様に満たない場合は弊社営業担当者にご相談ください。
- ◆「採点無」は問題・答案用紙・解答解説をお送りします。採点及び成績表の発行はいたしません。
- ◆「高度区分(午前I試験免除)」「情報処理安全確保支援士(午前I試験免除)」の教材は、午前I・午後I・午後Iの問題・答案用紙・解答解説冊子となります。

### Web模試(情報セキュリティマネジメント・基本情報技術者)

情報セキュリティマネジメント、基本情報技術者は本試験のCBT化にともない、PC上で受験するWeb 模試をご用意しております。詳細は別途専用案内書をご確認ください(2021年12月ご案内予定)。



## 公開模試スケジュール



### ITパスポートWebテストのご案内

CBT試験対策として、Web上で実施できるテストをご用意しております。本試験と同レベルの問題を全3回分受験することができます。 受験前に学習の総まとめとしてぜひご活用ください。詳細は別途専用案内書をご確認ください。



2

### 令和3年度春期・令和3年度秋期本試験で

# ズバリ的中しました!



TACは1985年の情報処理講座開講以来、本試験問題を分析してデータを蓄積しています。その分析結果を踏まえて、 直前の予想問題「公開模試」を作成しています。令和3年度春期・令和3年度秋期本試験で的中した問題を一部ご紹介いたします。

### **かかり マットワークスペシャリスト試験**

### 午前Ⅱ試験

### 令和3年度 春期試験

| TAC公開模試 | 本試験問題 | 的中したテーマ      |
|---------|-------|--------------|
| 問1      | 問3    | OFDM         |
| 問6      | 問10   | サブネットワークアドレス |

### 午後Ⅱ試験





### STP、RSTP、VRRP、スタック接続、リンクアグリゲーションを用 いた経路の冗長化について問うている点



### SII システムアーキテクト試験

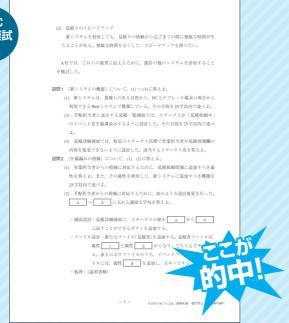
### 午前Ⅱ試験

### ( 令和3年度 春期試験

| TAC公開模試 本試験F | 問題の中し           | ンたテーマ    |
|--------------|-----------------|----------|
| 問4 問1        | アシュア            | ランスケース   |
| 問24 問17      | 7 <b>クロスサイト</b> | スクリプティング |

### 午後I試験





状態をステータスで管理する、依頼発生や期限接近をアラームで 知らせる、差戻しの管理などの業務及びシステムの流れについて 取り上げている点



| がり        | ん議書を修正することができるようになる。                   |
|-----------|--|
| 決         | 裁者は、りん議書審査画面で WF システムに保存されたりん議書を閲覧し、   |
| 決裁        | , 却下又は差戻しの操作をする。決裁者が決裁の操作をすると案件ステータ    |
| スは        | "決裁"になる。却下の操作をすると案件ステータスは"謝絶"になる。決     |
| 裁者        | が差戻しの操作をした場合、WF システムは承認者が差戻しの操作をした時    |
| と同        | じ処理をする。                                |
| i)        | ん議書審査画面起動時には WF システムが担保評価システムに担保明細の最   |
| 新情        | 報を問い合わせる。担保評価システムの情報が、③ある条件に該当する場合、    |
| WF        | ンステムは承認者が差戻しの操作をした時と同じ処理をする。           |
| (4) 7     | ラーム通知機能                                |
| w         | F システムは、顧客の信用格付の更新があったことや目標期日までの残り日    |
| 数が        | 3 営業日以下になっていることを、処理者に通知する。             |
| NO.       | 客の信用格付の更新があったことは、りん議書入力面面及びりん議書審査面     |
| 36 W      | 動時に画面上で通知する。そのために、アラーム通知機能は、 a         |
| にあ        | る最新の信用格付を問い合わせ、WF システムに保存した案件ファイルの信    |
| 用格        | 付と比較する。                                |
| П         | 極期日までの残り日数が3営業日以下になっていることは、りん議舎入力面     |
| 面及        | びりん議書審査面面起動時に面面上で通知するだけでなく、日次で処理者に     |
| 電子        | メールで通知する。                              |
| WFシス      | テムの主要なファイルを表1に示す。                      |
|           | 表 1 WF システムの主要なファイル                    |
| ファイル      | 主な属性(下線は主キーを示す)                        |
| 案件        | 案件番号,顯客番号,店番、融資希望金額、融資期日、融資期間、資金使途。    |
|           | 返済財源,金利,貸出方法,返済方法,信用格付,財務分析番号,案件ステータス  |
| 四付経路      | 案件番号, 回付通番, 回付先店番, 回付先担当者, 目標期日        |
| 案件状況管理    | 案件番号, 処理通番, 処理常, 処理開始日時, 処理開始時案件ステータス。 |
|           | 処理完了日時、処理完了時案件ステータス、処理者判断、処理者意見        |
| pt        | <u>店番</u> , 店名, 郵便番号, 住所, 決載可能金額       |
|           | 财務分析番号、決算年度、财務分析結果                     |
| 財務分析 担保即価 | 案件番号,担保明細番号,担保評価額,担保物件,評価日             |

### ₩ 応用情報技術者試験

### 午前試験

### 【 令和3年度 秋期試験

| TAC公開模試 | 本試験問題 | 的中したテーマ          |
|---------|-------|------------------|
| 問2      | 問1    | M/M/1待ち行列モデル     |
| 問52     | 問52   | プレシデンスダイアグラム     |
| 問56     | 問55   | バックアップ用磁気テープ数の計算 |
| 問13     | 問61   | VDI              |
| 問77     | 問75   | マクシミン原理          |

### ST ITストラテジスト試験

### 午前Ⅱ試験

### ( 令和3年度 春期試験

| TAC公開模試 | 本試験問題 | 的中したテーマ    |
|---------|-------|------------|
| 問13     | 問6    | ファイブフォース分析 |
| 問14     | 問13   | SECIモデル    |

### sm ITサービスマネージャ試験

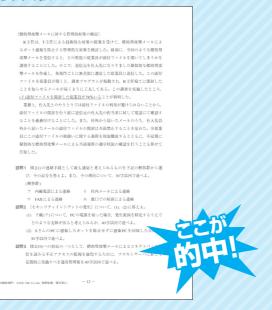
### 午前Ⅱ試験

### 令和3年度 春期試験

| 的中したテーマ          | 本試験問題 | TAC公開模試 |  |
|------------------|-------|---------|--|
| 情報システムの安全性や信頼性の向 | 問9    | 問11     |  |
| サーバ室の空調システム      | 問12   | 問14     |  |

### 午後I試験





不審なメールの添付ファイルを開いたことによるマルウェア感染、 復旧作業(インシデント対応)の考察、再発防止策の検討、不審メー ル対応訓練の実施について取り上げている点



### (1) 表2中の下線(ア)について、今回インシデントの対応として、副サーバ (2) 東北 平切 7種 (ア) について、守衛インテアントの対応として、カワーハ 器を使って生産システムを推薦できる場合を 40 字式内で客えよ。ただし、最 新の (3パッチが3個サート間に適用されていることは除く。 (2) 東北 0 = まび b には、通常の資格時立上げ計画の手順 にはない作業で、今個インシデントの対応として、パックアップサーバにあ (a) a には、マルウェア対策の作業が入る。作業内容を 40 字以内で

- 送べる。

  (3) 

  (3) 

  (3) 

  (3) 

  (4) 

  (5) 

  (6) 

  (6) 

  (6) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (8) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (1) 

  (1) 

  (2) 

  (3) 

  (3) 

  (4) 

  (4) 

  (5) 

  (5) 

  (6) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (7) 

  (8) 

  (8) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9) 

  (9)
- た対策が入る。対策の内容を 50 字以内で述べよ。

### \$10 情報処理安全確保支援士試験

### 午前Ⅱ試験

### 令和3年度 秋期試験

| TAC公開模試 | 本試験問題 | 的中したテーマ               |
|---------|-------|-----------------------|
| 問5      | 問4    | SAML                  |
| 問10     | 問7    | FIPS PUB 140-2(140-3) |
| 問12     | 問10   | cookie                |
| 問16     | 問16   | EAP-TLS               |
| 問22     | 問24   | システムの高信頼化設計           |

### 午後I試験





### ファイアウォールのフィルタリングルールの設定

本試験 問題

| 1 2 |                        | 缩先   | サービス                    | 動作             | ログの記録              |
|-----|------------------------|--|-------------------------|----------------|--------------------|
| 2   | PC-LAN                 | インターネット  | HTTP, HTTPS             | 許可             | する                 |
|     | PC-LAN                 | サーバ LAN  | HTTP, HTTPS,<br>SMB     | 許可             | 10                 |
| 3   | ь                      | 保守用中継サーバ   | SSH                     | 許可             | する                 |
| 4   |                        | 保守用中継サーバ   | SSH                     | 报香"            | する                 |
| 5   | 保守用中総サーバ               | 顧客管理サーバロ   | SSH                     | 許可             | 16                 |
| 6   | DMZ                    | インターネット  | 全て                      | 报报             | する                 |
| -   | 1                      |  | 1                       | 1              | - 1                |
| 15  | 全て                     | 全て   | 全て                      | 推進             | しない                |
| 空   | したところ、暗号的<br>可中継サーバで動作 | :ログ (以下, FW t<br>賃産を採掘するプロ:<br>作しており、 <u>②定期</u><br>った。そこで, 外部 | グラム (以下, プロ<br>的にインターネッ | グラム H<br>ト上のサー | (という)が(<br>-バに適信を) |
| 0   | 5氏の助営の下、影              | 響範囲及び原因の影  | 調査並びに対策方法               | の検討をで          | することにした            |
| SI  | 5からは、保守作業              | 関連書類、FW ロク   | 、SSH 認証ログ及              | び操作ロ           | グの調査並びに            |
| 保   | 守員へのヒアリンク              | でもするように助言だ   | があった。                   |                |                    |
|     | BH B44.14 G            | 氏に図るに示す保守  | 守作業関連書類及び               | 各種ログロ          | の調査結果並び            |
| 3   |                        |  |                         |                |                    |